

佐渡市消費者協会 コンポスのヒント

容器のアイデア	注意点
ダンボール	投入物の水分が多すぎると、湿気で破れる
布バッグ	投入や攪拌のため、口が広く開く形のを
発泡スチロールの箱	水分を逃がすため、底に水抜き穴を開ける
植木鉢、プランター	投入や攪拌のため、口が広い形のを
麻袋	攪拌しにくい場合がある
藤かご	土が落ちないように、不織布などを敷く
プラスチックバケツ	水抜き穴を開けるか、乾燥させてから投入
肥料袋（ビニール）	水抜き穴を開けるか、乾燥させてから投入
牛乳パック	容器が小さい。乾燥させたものを少量投入

- 容器は身近にあるものを工夫し活用 攪拌・投入のしやすいものを
- 容器の下に台（裏返したビール箱など）を置いて通気する
- 雨が当たらず、通気のよい場所（軒下など）に設置
- 虫に注意！洗濯ネットや布でフタをしましょう



投入物のアイデア	注意点
野菜、果物の皮、ヘタ、種	水分が多すぎるものは乾燥後に投入 固い物は細かくしてから投入 たまねぎの皮は×
残飯	水分が多いもの、虫が好むものは乾燥後に投入 塩分は植物に悪影響！混入しない
卵のカラ	分解に時間がかかる
魚の内臓など	発酵は進むが、腐敗の可能性も 大量に入れない
茶がら、コーヒーかす、 紅茶パック	軽く水気を切ってから投入するとよい
だし（かつおぶし、煮干し）	水気を切り、細かくしてから投入するとよい

- 多すぎる水分は、失敗の原因 少しずつ入れましょう
- 始めは投入物と水分を少なめに！様子を見ながら少しずつ増やして
- 一日1回は必ず攪拌（投入しなかった日も必ず）

